

第 6 期千葉市障害福祉計画・第 2 期千葉市障害児福祉計画の進捗状況

(各年度 3 月単月分の数値)
※相談支援は各年度 4 ～ 3 月の各月数値の平均

サービス名	サービス内容	各年度におけるサービス量の見込量（下段）と実績（上段）								考察		
				第 6 期計画						評価	コメント	
				令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度				
		（単位）		上段：実績 下段：見込	進捗率	上段：実績 下段：見込	進捗率	上段：実績 下段：見込	進捗率	◎：（見込量の150%以上） ○：（見込量の70%以上150%未満） △：（見込量の70%未満）		
(1) 訪問系サービス												
居宅介護	入浴、排泄又は食事等の介護、調理、洗濯及び掃除等の家事並びに生活等に関する相談及び助言その他の生活全般にわたる援助を適切かつ効果的に行います。	利用量	（時間分/月）	35, 936	111. 2%	36, 336	108. 1%	34, 794	99. 6%	○		
				32, 313		33, 603		34, 942				
		利用者数	（実人/月）	1, 438	106. 4%	1, 400	99. 6%	1, 443	98. 7%			○
				1, 352		1, 406		1, 462				
重度訪問介護	入浴、排泄又は食事等の介護、調理、洗濯及び掃除等の家事、外出時における移動中の介護並びに生活等に関する相談及び助言その他の生活全般にわたる援助を適切かつ効果的に行います。	利用量	（時間分/月）	36, 910	109. 7%	41, 135	115. 8%	54, 229	146. 4%	○		
				33, 642		35, 532		37, 044				
		利用者数	（実人/月）	100	112. 4%	103	109. 6%	121	123. 5%			○
				89		94		98				
行動援護	利用者が行動する際に生じ得る危険を回避するために必要な援護、外出時における移動中の介護、排泄又は食事等の介護その他の当該利用者が行動する際に必要な援助を適切かつ効果的に行います。	利用量	（時間分/月）	935	147. 2%	1, 058	166. 6%	1, 081	164. 5%	◎	行動障害の方等に対応できる事業所が、見込よりも増加したため。	
				635		635		657				
		利用者数	（実人/月）	46	158. 6%	48	165. 5%	51	170. 0%			◎
				29		29		30				
重度障害者等 包括支援	居宅介護、重度訪問介護、同行援護、行動援護、生活介護、短期入所、自立訓練、就労移行支援、就労継続支援、自立生活援助及び共同生活援助（グループホーム）を包括的に提供します。	利用量	（時間分/月）	0	0. 0%	0	0. 0%	0	0. 0%	△	訪問系、日中系、短期入所等、サービス内容が多岐に渡ること、及び包括報酬となっていることから、個々のサービスに比べ、割安な報酬設定となっており、事業者参入が進んでいない。また、現在は重度訪問介護等個々のサービスを組み合わせることで対応している。	
				425		425		425				
		利用者数	（実人/月）	0	0. 0%	0	0. 0%	0	0. 0%			△
				1		1		1				
同行援護	視覚障害により移動に著しい困難を有する人に、移動時及びそれに伴う外出先において、必要な視覚的情報の支援や移動の援護、排泄・食事等の介護、その他外出する際に必要となる援助を行います。	利用量	（時間分/月）	4, 200	113. 9%	4, 337	115. 2%	4, 326	113. 2%	○		
				3, 686		3, 764		3, 822				
		利用者数	（実人/月）	224	117. 9%	190	97. 9%	194	98. 5%			○
				190		194		197				
(2) 日中活動系サービス												
生活介護	常に介護を必要とする人に、昼間、入浴、排泄、食事の介護等を行うとともに、創作的活動又は生産活動の機会を提供します。	利用量	（延人日/月）	39, 244	111. 8%	39, 371	111. 0%	38, 742	108. 2%	○		
				35, 104		35, 456		35, 809				
		利用者数	（実人/月）	1, 995	111. 4%	1, 940	107. 2%	1, 992	109. 0%			○
				1, 791		1, 809		1, 827				
自立訓練 （機能訓練）	自立した日常生活又は社会生活ができるよう、一定期間、リハビリテーション、歩行訓練等、身体機能の向上のために必要な訓練を行います。	利用量	（延人日/月）	228	147. 1%	179	104. 1%	185	107. 6%	○		
				155		172		172				
		利用者数	（実人/月）	14	155. 6%	10	100. 0%	11	110. 0%			○
				9		10		10				

サービス名			サービス内容			各年度におけるサービス量の見込量（下段）と実績（上段）						考察			
								第6期計画						評価	コメント
								令和3年度		令和4年度		令和5年度			
			(単位)		上段：実績 下段：見込	進捗率	上段：実績 下段：見込	進捗率	上段：実績 下段：見込	進捗率	◎：（見込量の150%以上） ○：（見込量の70%以上150%未満） △：（見込量の70%未満）				
	自立訓練 （生活訓練）	自立した日常生活又は社会生活ができるよう、一定期間、食事や家事等、生活能力の向上のために必要な訓練を行います。	利用量	(延人日/月)	1,865	126.9%	2,453	141.5%	2,717	132.7%	○				
					1,470		1,733		2,048						
			利用者数	(実人/月)	132	157.1%	143	144.4%	167	142.7%	○				
					84		99		117						
	就労移行支援	一般企業等への就労を希望する人に、一定期間、就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練を行います。	利用量	(延人日/月)	6,410	100.7%	5,895	89.2%	5,722	83.1%	○				
					6,367		6,610		6,885						
			利用者数	(実人/月)	430	109.4%	326	79.9%	353	83.1%	○				
					393		408		425						
	就労継続支援 (A型)	一般企業等での就労が困難な人に、雇用契約に基づき働く場を提供するとともに、知識及び能力の向上のために必要な訓練を行います。	利用量	(延人日/月)	9,743	75.5%	10,411	63.6%	11,385	54.8%	△	令和3年度の報酬改定によりスコア方式による基本報酬が採用され、生産活動の収支等が基本報酬の単価に大きく影響することとなった。 また、就労継続支援(A型)は、労働基準法に基づき、障害者を雇用し、その作業によって利益を出す必要があるが、既存の就労継続支援(A型)事業所においても、新型コロナによりに業務の受注が減る等の影響があった。 これらの理由により、事業所の新設をためらう動きがあり、事業所数が想定を下回ったと想定される。			
					12,897		16,375		20,793						
			利用者数	(実人/月)	541	78.9%	518	59.5%	598	54.1%	△				
					686		871		1,106						
	就労継続支援 (B型)	一般企業等での就労が困難な人に、就労の機会や生産活動の機会を提供するとともに、知識及び能力の向上のために必要な訓練を行います。	利用量	(延人日/月)	17,949	106.8%	22,557	122.0%	26,270	129.2%	○				
					16,799		18,484		20,331						
			利用者数	(実人/月)	1,199	115.6%	1,349	118.2%	1,640	130.7%	○				
					1,037		1,141		1,255						
	就労定着支援	就労移行支援等を利用し、一般企業等に就労した障害者に、一定期間、就労に伴う生活上の支援ニーズに対応できるよう、事業所等との連絡調整等を行います。	利用者数	(実人/月)	201	53.2%	166	28.3%	256	28.2%	△	報酬が不十分であることや新型コロナウイルスの影響により、一般企業等に就労した障害者の割合が落ち込んだことから、事業所の開設が進まず、見込を下回ったと想定される。			
					378		586		909						
	療養介護	医療と常時介護を必要とする人に、医療機関で機能訓練、療養上の管理、看護、介護及び日常生活の世話をを行います。	利用者数	(実人/月)	82	97.6%	78	91.8%	81	94.2%	○				
					84		85		86						
短期入所(福祉型)	自宅で介護する人が病気の場合などに、短期間、夜間も含め施設で、入浴、排泄、食事の介護等を行います。(障害者支援施設等において実施) *第3期までは「短期入所」だったが、第4期から「短期入所(福祉型)」と「短期入所(医療型)」に分けられた。	利用量	(延人日/月)	2,226	97.7%	2,051	90.0%	2,422	106.3%	○	新型コロナウイルスの影響により、受入人数を通常より減らす等して感染対策を図る事業所が多かったことから、事業所の当初の見込みより受入数が少なくなったため。 ※令和5年5月の5類移行後も年度前半は同様の感染対策を続ける事業所が一定数存在した。				
				2,278		2,278		2,278							
		利用者数	(実人/月)	179	52.6%	222	65.3%	224	65.9%	△					
				340		340		340							
短期入所(医療型)	自宅で介護する人が病気の場合などに、短期間、夜間も含め施設で、入浴、排泄、食事の介護等を行います。(病院、診療所、介護老人保護施設において実施) *第4期から計画事業	利用量	(延人日/月)	197	77.0%	152	54.9%	184	61.7%	△	新型コロナウイルスの影響により、受入人数を通常より減らす等して感染対策を図る事業所が多かったことから、事業所の当初の見込みより受入数が少なくなったため。 ※令和5年5月の5類移行後も年度前半は同様の感染対策を続ける事業所が一定数存在した。				
				256		277		298							
		利用者数	(実人/月)	33	54.1%	29	43.9%	36	50.7%	△					
				61		66		71							

サービス名	サービス内容	各年度におけるサービス量の見込量（下段）と実績（上段）								考察	
				第6期計画						評価	コメント
				令和3年度		令和4年度		令和5年度			
		(単位)		上段：実績 下段：見込	進捗率	上段：実績 下段：見込	進捗率	上段：実績 下段：見込	進捗率	◎：（見込量の150%以上） ○：（見込量の70%以上150%未満） △：（見込量の70%未満）	
(3) 居住系サービス											
自立生活援助	一般居宅で一人暮らしをしている障害者に、定期的な居宅訪問や、随時の対応等により、必要な助言や医療機関等との連絡調整を行います。	利用者数	(実人/月)	3 3	100.0%	2 3	66.7%	2 3	66.7%	△	当初見込んだ利用者数を下回ったため。（利用者数の見込差は、1名のみだが、母数である全利用者数が少ないため、見込みとの差が大きくなっている）
共同生活援助 （グループホーム）	夜間や休日、共同生活を行う住居で、相談や日常生活上の援助を行います。	利用者数	(実人/月)	961 962	99.9%	1,043 1,105	94.4%	1,288 1,247	103.3%	○	
施設入所支援	施設に入所する人に、夜間や休日、入浴、排泄、食事の介護等を行います。	利用者数	(実人/月)	727 669	108.7%	705 669	105.4%	698 669	104.3%	○	
(4) 相談支援											
計画相談支援	支給決定を受けた利用者が障害福祉サービスを適切に利用できるよう、サービス等利用計画を作成するとともに、当該計画に基づく障害福祉サービスの提供が確保されるよう、障害福祉サービス事業者等との連絡調整等を行います。	利用者数	(実人/月)	1,499 1,829	82.0%	1,597 2,323	68.7%	1,750 2,950	59.3%	△	計画相談支援の報酬が十分でなく、計画相談支援事業のみでの独立した運営が困難な状況であることから、事業所の開設を促進するため、計画相談支援事業補助金等の取組を進めてきたが、事業者や相談支援専門員が見込みより増加しなかったため。
地域移行支援	障害者支援施設等に入所している障害者又は精神科病院に入院している精神障害者に対し、住居の確保その他の地域における生活に移行するための活動に関する相談その他の便宜を供与します。	利用者数	(実人/月)	11 9	122.2%	16 9	177.8%	18 9	200.0%	◎	令和2年10月に開設した基幹相談支援センターが施設等からの地域移行等の取組に対するバックアップを進めてきたことや、本市における「にも包括支援」の取組が進んだことから、利用者数が見込みを上回ったため。
地域定着支援	居宅において単身その他の状況において生活する障害者に対し、常時の連絡体制を確保し、障害の特性に起因して生じた緊急の事態等に相談その他の便宜を供与します。	利用者数	(実人/月)	49 40	122.5%	52 40	130.0%	66 40	165.0%	◎	令和2年10月に開設した基幹相談支援センターが施設等からの地域移行等の取組に対するバックアップを進めてきたことや、本市における「にも包括支援」の取組が進んだことから、利用者数が見込みを上回ったため。

第6期千葉市障害福祉計画・第2期千葉市障害児福祉計画の進捗状況

1 必須事業

(各年度の年間数値)

事業名	実施に関する考え方	各年度におけるサービス量の見込量と実績								考察		所管		
		単位	第6期計画						評価	コメント				
			令和3年度		令和4年度		令和5年度							
			上段：実績 下段：見込	進捗率	上段：実績 下段：見込	進捗率	上段：実績 下段：見込	進捗率						
(1) 理解促進研修・啓発事業									◎：（見込量の150%以上） ○：（見込量の70%以上150%未満） △：（見込量の70%未満）					
①心の輪を広げる理解促進事業	障害に関する理解の促進を図るため、市内の小中学校等を通じて、作文及びポスターを募集し、最優秀作品を内閣府に推薦します。	実施の有無	(実施の有無)	実施	100.0%	実施	100.0%	実施	100.0%	○		企画班		
				実施		実施		実施						
②障害者福祉大会	障害者週間事業の一環として、障害者（児）の自立の促進と市民意識の啓発及び障害者間の障害種別を超えた交流を図るため、障害者福祉大会の企画・運営を一般社団法人千葉市身体障害者連合会に委託して実施します。	実施の有無	(実施の有無)	実施	100.0%	実施	100.0%	実施	100.0%	○		企画班		
				実施		実施		実施						
(2) 自発的活動支援事業														
①本人活動支援事業	在宅の知的障害者本人によるボランティア活動を支援するため、その活動の機会を提供するとともに、その活動に関する便宜を図るため、千葉市手をつなぐ育成会に委託して実施します。	実施の有無	(実施の有無)	実施	100.0%	実施	100.0%	実施	100.0%	○		企画班		
				実施		実施		実施						
②精神障害者明るいくらし促進事業	精神障害者やその家族及び地域住民との交流を図ることにより、精神障害者の社会参加の促進を図るため、NPO法人千家連に委託して実施します。	実施の有無	(実施の有無)	実施	100.0%	実施	100.0%	実施	100.0%	○		こころの健康センター		
				実施		実施		実施						
③精神障害者家族セミナー	他の精神障害者施設の見学や家族会の研修を通じて精神障害についての普及啓発の方法を学ぶことにより、家族会の活性化を促し、精神障害者の社会参加の促進を図るため、NPO法人千家連に委託して実施します。	実施の有無	(実施の有無)	実施	100.0%	実施	100.0%	実施	100.0%	○		こころの健康センター		
				実施		実施		実施						
(3) 相談支援事業 ① 障害者基幹相談支援センター	各区に1か所ずつ設置した障害者基幹相談支援センターにおいて、障害者やその保護者、介護者からの相談、その他必要な支援を実施します。	箇所数	(か所)	6 6	100.0%	6 6	100.0%	6 6	100.0%	○		地域支援班		
(4) 専門性の高い相談支援事業														
①障害児等療育支援事業	身近な地域で療育指導等が受けられるよう、障害児（者）施設等の有する機能を活用して実施します。	箇所数	(か所)	15 11	136.4%	14 11	127.3%	11 11	100.0%	○		地域支援班		
				②発達障害者支援センター運営事業		箇所数		(か所)					1 1	100.0%
実利用見込者数	(人)	961 924	104.0%		1,069 933		114.6%		979 942	103.9%	○	企画班		
		成年後見制度利用支援事業			千葉市成年後見支援センター・障害者相談支援事業所等での広報・相談及び、各区高齢障害支援課・健康課での相談等により、制度の周知を図ります。	実利用見込者数		(人)	68 116				58.6%	83 202
(6) 意思疎通支援事業														
①手話通訳者設置事業	聴覚障害者のコミュニケーション手段を確保するため、本庁舎及び各保健福祉センターに手話通訳者を配置します。	実設置見込者数	(人)	7 7	100.0%	7 7	100.0%	7 7	100.0%	○		給付班		
				②手話通訳夜間派遣等事業		夜間等の緊急時における聴覚障害者のコミュニケーション手段を確保するため、（福）千葉県聴覚障害者協会に委託して実施します。		実施の有無					(実施の有無)	実施 実施

事業名	実施に関する考え方	各年度におけるサービス量の見込量と実績										所管	
		単位	第6期計画										
			令和3年度		令和4年度		令和5年度						
			上段：実績 下段：見込	進捗率	上段：実績 下段：見込	進捗率	上段：実績 下段：見込	進捗率					
(7) 専門性の高い意思疎通支援を行う者の派遣事業													
①手話通訳者派遣事業	聴覚障害者のコミュニケーション手段を確保するため、(福)千葉県聴覚障害者協会に委託して実施します。	延利用 見込者数	(人)	1,782	57.2%	1,845	51.5%	2,050	49.7%	△	コロナ禍で減少した外出機会が元にもどらず、当初見込んだ件数を下回ったため。	給付班	
				3,115		3,583		4,124					
②要約筆記者派遣事業	聴覚障害者のコミュニケーション手段を確保するため、(福)千葉県聴覚障害者協会に委託して実施します。	延利用 見込者数	(人)	198	64.3%	311	90.9%	235	61.8%	△	コロナ禍で減少した外出機会が元にもどらず、当初見込んだ件数を下回ったため。	給付班	
				308		342		380					
③盲ろう者向け通訳・介助員派遣事業	盲ろう者のコミュニケーションや移動等を確保するため、四州市(千葉県・船橋市・柏市・千葉市)共同事業として、NPO法人千葉盲ろう者友の会に委託して実施します。	延利用 見込者数	(人)	246	66.0%	215	57.6%	166	44.5%	△	コロナ禍で減少した外出機会が元にもどらず、当初見込んだ件数を下回ったため。	給付班	
				373		373		373					
(8) 専門性の高い意思疎通支援を行う者の養成研修事業													
①手話通訳者養成研修事業	聴覚障害者のコミュニケーション等の支援者として、手話による通訳に必要な技術や知識を習得した手話通訳者を養成するため、千葉市聴覚障害者協会及び(福)千葉県聴覚障害者協会に委託して実施します。	実修了 見込者数	(人)	21	0.0%	39	195.0%	27	128.6%	○		企画班	
				0		20		21					
②要約筆記者養成研修事業	聴覚障害者のコミュニケーション等の支援者として、要約筆記に必要な技術や知識を習得した要約筆記者を養成するため、千葉市中途失聴・難聴者協会に委託して実施します。	実修了 見込者数	(人)	7	0.0%	4	40.0%	5	71.4%	○		企画班	
				0		10		7					
③盲ろう者向け通訳・介助員養成研修	盲ろう者の自立と社会参加の担い手として、通訳及び移動等の支援方法を習得した通訳・介助員を養成するため、四州市(千葉県・船橋市・柏市・千葉市)共同事業として、NPO法人千葉盲ろう者友の会に委託して実施します。	実修了 見込者数	(人)	4	80.0%	4	80.0%	7	140.0%	○		企画班	
				5		5		5					
(9) 日常生活用具給付等事業													
①介護・訓練支援用具	地域で生活する障害者の利便性の向上を図ります。 また、障害者の生活実態や技術進歩に対応した品目選定等に努めます。	給付等 見込件数	(件)	67	103.1%	68	104.6%	63	96.9%	○		給付班	
				65		65		65					
②自立生活支援用具		給付等 見込件数	(件)	121	78.1%	142	91.6%	132	85.2%	○		給付班	
				155		155		155					
③在宅療養等支援用具		給付等 見込件数	(件)	173	149.1%	165	142.2%	155	133.6%	○		給付班	
				116		116		116					
④情報・意思疎通支援用具		給付等 見込件数	(件)	200	95.2%	189	90.0%	183	87.1%	○		給付班	
				210		210		210					
⑤排泄管理支援用具		給付等 見込件数	(件)	22,363	101.6%	21,067	85.7%	21,026	76.6%	○		給付班	
				22,001		24,575		27,451					
⑥居宅生活動作補助用具 (住宅改修費)		給付等 見込件数	(件)	17	113.3%	22	146.7%	23	153.3%	◎	需要増 われる。	コロナ禍における工事控えの反動と思 われる。	給付班
				15		15		15					
(10) 移動支援事業	事業者数は着実に増えていますが、移動支援の登録をしていない介護保険の訪問介護事業者等への情報提供に努め、事業所の一層の参入を促進します。	実利用 見込者数	(人)	789	92.7%	845	95.5%	927	100.7%	○		地域支援班	
				851		885		921					
		延利用 見込時間数	(時間)	85,635	89.7%	94,602	95.3%	103,079	99.8%	○			
				95,482		99,297		103,336					

事業名	実施に関する考え方	各年度におけるサービス量と実績										所管
		単位	第6期計画									
			令和3年度		令和4年度		令和5年度					
			上段：実績 下段：見込	進捗率	上段：実績 下段：見込	進捗率	上段：実績 下段：見込	進捗率				
(11) 地域活動支援センター事業												
① I型	利用者に創作的活動、生産活動の機会等を提供する事業（Ⅱ型、Ⅲ型）を実施するほか、これに加えて精神保健福祉士等の専門職員を配置し、医療・福祉及び地域の社会基盤との連携強化のための調整、地域住民ボランティア育成、障害に対する理解促進を図るための普及啓発等の事業（Ⅰ型）を実施します。											
箇所数		箇所数	(か所)	6 6	100.0%	6 6	100.0%	6 6	100.0%	○		施設支援班
実利用見込者数		実利用 見込者数	(人)	412 465	88.6%	418 465	89.9%	434 465	93.3%	○		
② II型												
箇所数		箇所数	(か所)	2 2	100.0%	2 2	100.0%	2 2	100.0%	○		施設支援班
実利用見込者数		実利用 見込者数	(人)	56 51	109.8%	50 51	98.0%	54 51	105.9%	○		
③ III型												
箇所数		箇所数	(か所)	14 15	93.3%	14 15	93.3%	13 15	86.7%	○	利用者が固定している既存の事業所において、利用者の高齢化による利用者数減により事業所を廃止したことに加え、障害者・事業者ともに障害福祉サービス事業所へとシフトしているため。	施設支援班
実利用見込者数		実利用 見込者数	(人)	278 392	70.9%	243 392	62.0%	260 392	66.3%	△		
(12) 発達障害者支援地域協議会による体制整備事業	発達障害児（者）への支援体制を整備するため、医療、保健、福祉、教育、労働等の関係者で構成する「発達障害者支援地域協議会」を設置し、発達障害者支援センターの活動状況等について検証を行うとともに、関係機関の連携の緊密化を図ります。	協議会の開催 見込数	(回)	1 1	100.0%	1 1	100.0%	1 1	100.0%	○	企画班	

2 任意事業

事業名	事業内容および対象者	各年度におけるサービス量の見込量と実績										所管
		単位		第6期計画								
				令和3年度		令和4年度		令和5年度				
				上段：実績 下段：見込	進捗率	上段：実績 下段：見込	進捗率	上段：実績 下段：見込	進捗率			
(1) 福祉ホーム運営事業	地域における住まいの場を確保するため、民間事業者への補助事業により実施します。	箇所数	(か所)	1	100.0%	1	100.0%	1	100.0%	○		施設支援班
				1		1		1				
		実利用 見込者数	(人)	5	100.0%	5	100.0%	5	100.0%	○		施設支援班
				5		5		5				
(2) 訪問入浴サービス事業	重度身体障害者の生活支援のため、登録事業者による訪問入浴サービスを提供します。	箇所数	(か所)	14	107.7%	14	107.7%	14	107.7%	○	障害者の高齢化・重度化に伴い、年々、訪問入浴サービスの支給決定者が増加しており、利用者数が見込を上回ったため。	地域支援班
				13		13		13				
		実利用 見込者数	(人)	60	122.4%	67	136.7%	74	151.0%	◎		地域支援班
				49		49		49				

事業名	事業内容および対象者	各年度におけるサービス量と実績										所管
		単位	第6期計画									
			令和3年度		令和4年度		令和5年度					
			上段：実績 下段：見込	進捗率	上段：実績 下段：見込	進捗率	上段：実績 下段：見込	進捗率				
(3)生活訓練等事業												
①盲婦人家庭生活訓練事業	盲婦人の生活支援のため、NPO法人千葉市視覚障害者協会に委託して実施します。	実施の有無	(実施の有無)	実施 実施	100.0%	実施 実施	100.0%	実施 実施	100.0%	○		企画班
②盲青年社会生活教室開催事業	盲青年の生活支援のため、NPO法人千葉市視覚障害者協会に委託して実施します。	実施の有無	(実施の有無)	実施 実施	100.0%	実施 実施	100.0%	実施 実施	100.0%	○		企画班
③中途失明者緊急生活訓練事業	中途失明者の生活支援のため、NPO法人千葉市視覚障害者協会に委託して実施します。	実施の有無	(実施の有無)	実施 実施	100.0%	実施 実施	100.0%	実施 実施	100.0%	○		企画班
④視覚障害者自立生活訓練等事業	視覚障害者の生活支援のため、NPO法人千葉市視覚障害者協会に委託して実施します。	実施の有無	(実施の有無)	実施 実施	100.0%	実施 実施	100.0%	実施 実施	100.0%	○		企画班
⑤ろうあ者社会生活教室開催事業	ろうあ者の生活支援のため、千葉市聴覚障害者協会に委託して実施します。	実施の有無	(実施の有無)	実施 実施	100.0%	実施 実施	100.0%	実施 実施	100.0%	○		企画班
(4)日中一時支援事業	障害者等の日中活動の場を確保するとともに、家族の就労支援や一時的な休息を確保します。	実利用見込者数	(人)	336 536	62.7%	341 536	63.6%	438 536	81.7%	○		施設支援班
(5)発達障害等に関する巡回相談員整備事業	保育所等に相談員が赴き、保護者等に対し、発達障害等に関する助言等を行うため、発達障害者支援センター運営事業を受託している(福)千葉市社会福祉協議会に委託して実施します。	実施の有無	(実施の有無)	実施 実施	100.0%	実施 実施	100.0%	実施 実施	100.0%	○		企画班
(6)社会参加支援事業												
①身体障害者スポーツ大会開催事業	身体障害者の社会参加の促進を図るため、一般社団法人千葉市身体障害者連合会に委託して実施します。	実施の有無	(実施の有無)	未実施 実施	0.0%	実施 実施	100.0%	実施 実施	100.0%	○		企画班
②ゆうあいピック開催事業	知的障害者の社会参加の促進を図るため、千葉市手をつなぐ育成会に委託して実施します。	実施の有無	(実施の有無)	未実施 実施	0.0%	実施 実施	100.0%	実施 実施	100.0%	○		企画班
③精神障害者ソフトバレーボール大会開催事業	精神障害者の社会参加の促進を図るため、障害者スポーツ団体に委託して実施します。	実施の有無	(実施の有無)	実施 実施	100.0%	実施 実施	100.0%	実施 実施	100.0%	○		こころの健康センター
(7)芸術文化活動振興												
①障害者作品展開催事業	障害者の社会参加の促進を図るため、一般社団法人千葉市身体障害者連合会に委託して実施します。	実施の有無	(実施の有無)	実施 実施	100.0%	実施 実施	100.0%	実施 実施	100.0%	○		企画班
②心のふれあフェスティバル開催事業	精神障害者の社会参加の促進を図るため、精神障害者関連団体に委託して実施します。	実施の有無	(実施の有無)	実施 実施	100.0%	実施 実施	100.0%	実施 実施	100.0%	○		こころの健康センター
(8)点字・声の広報等発行												
①点字市政だより発行事業	視覚障害者に対し、点字により市政に関する情報を提供するため、(福)千葉県視覚障害者福祉協会に委託して実施します。	実施の有無	(実施の有無)	実施 実施	100.0%	実施 実施	100.0%	実施 実施	100.0%	○		広報広聴課
②声の市政だより発行事業	視覚障害者に対し、音声録音により市政に関する情報を提供するため、(福)千葉市社会福祉協議会に委託して実施します。	実施の有無	(実施の有無)	実施 実施	100.0%	実施 実施	100.0%	実施 実施	100.0%	○		指導班
(9)奉仕員養成研修事業												
①点訳奉仕員養成研修事業	視覚障害者への情報提供の支援者として、点訳に必要な技術や知識を習得した点訳奉仕員を養成するため、(福)千葉県視覚障害者福祉協会に委託して実施します。	実修了見込者数	(人)	10 10	100.0%	11 10	110.0%	2 10	20.0%	△	年度ごとに受講者を募集・養成しており、令和5年度は受講者募集情報を市政だよりに掲載できなかったため、受講申込者が減少した。	企画班
②朗読奉仕員養成研修事業	視覚障害者への情報提供の支援者として、朗読に必要な技術や知識を習得した朗読奉仕員を養成するため、(福)千葉県視覚障害者福祉協会に委託して実施します。	実修了見込者数	(人)	8 7	114.3%	7 7	100.0%	3 7	42.9%	△	年度ごとに受講者を募集・養成しており、令和5年度は受講者募集情報を市政だよりに掲載できなかったため、受講申込者が減少した。	企画班
(10)知的障害者職親委託事業	知的障害者を対象に生活指導も含めた就労訓練の一環として実施します。	実利用者数	(人)	1 1	100.0%	1 1	100.0%	1 1	100.0%	○		企画班

第6期千葉市障害福祉計画・第2期千葉市障害児福祉計画の進捗状況

(各年度3月単月分の数値)

サービス名		サービス内容	各年度におけるサービス量の見込量（下段）と実績（上段）							考察	
					第2期計画					評価	コメント
					令和3年度	令和4年度		令和5年度			
			(単位)	進捗率	上段：実績 下段：見込	進捗率	上段：実績 下段：見込	進捗率	◎：（見込量の150%以上） ○：（見込量の70%以上150%未満） △：（見込量の70%未満）		
(1) 日中活動系サービス											
児童発達支援	日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与、 集団生活への適応訓練等を行います。 ＊第4期から計画事業	利用量	(延人日/月)	166.7%	15,549	170.0%	19,878	215.1%	◎	女性の就業率の上昇に伴い児童に係るサービスの ニーズが増加していることに加え発達障害への社会的 認知が進んだことに伴い、利用者及び提供事業者 の増加が当初の見込みを上回ったためと想定され る。	
					9,145		9,241				
		利用人数	(実人/月)	129.9%	2,190	175.6%	2,466	195.6%	◎		
					1,247		1,261				
医療型児童発達支援	児童発達支援と治療を行います。 ＊第4期から計画事業	利用量	(延人日/月)	180.3%	422	202.9%	370	173.7%	◎	令和2年10月に開設した障害者基幹相談支援セン ターや令和4年7月に開設した千葉県医療的ケア児 等支援センター等により、ニーズをもつ医療的ケア 児等が事業所に繋がるケースが増加していると想定 される。	
					208		213				
		利用人数	(実人/月)	121.4%	60	139.5%	52	118.2%	○		
					43		44				
放課後等デイサービス	授業の終了後や休業日に、生活能力の向上のために必要な 訓練、社会との交流の促進等を行います。 ＊第4期から計画事業	利用量	(延人日/月)	121.3%	26,635	124.2%	29,577	130.4%	○		
					21,445		22,685				
		利用人数	(実人/月)	128.4%	2,574	138.1%	2,885	146.3%	○		
					1,864		1,972				
保育所等訪問支援	保育所等を訪問し、障害児以外のクラスの児童との集団生 活への適応のための専門的な支援を行います。 ＊第4期から計画事業	利用量	(延人日/月)	526.7%	1,747	465.9%	3,168	506.9%	◎	女性の就業率の上昇に伴い児童に係るサービスの ニーズが増加していることに加え、発達障害への社 会的認知が進んだことや保育所等に当該制度が認知 されたことに伴い、利用者の増加が当初の見込みを 上回ったと想定される。	
					375		625				
		利用人数	(実人/月)	209.6%	271	196.4%	452	196.5%	◎		
					138		230				
居宅訪問型児童発達支援	居宅を訪問して児童発達支援を行います。 ＊第4期から計画事業	利用量	(延人日/月)	0.0%	0	0.0%	16	1600.0%	◎	計画策定時点では、市内に事業所がなく、推計が困 難であったことから左記の計画値を算定した。しか し、事業所の開設により、少数であるが利用者が発 生した。	
					1		1				
		利用人数	(実人/月)	0.0%	0	0.0%	3	300.0%	◎		
					1		1				

サービス名	サービス内容	各年度におけるサービス量の見込量（下段）と実績（上段）							考察	
			第2期計画					評価	コメント	
			令和3年度	令和4年度		令和5年度				
		（単位）	進捗率	上段：実績 下段：見込	進捗率	上段：実績 下段：見込	進捗率	◎：（見込量の150%以上） ○：（見込量の70%以上150%未満） △：（見込量の70%未満）		
（2）居住系サービス										
福祉型障害児入所支援	施設に入所する障害児に、夜間や休日、入浴、排泄、食事の介護等を行います。 ＊第4期から計画事業	利用人数	（実人/月）	108.6%	39	111.4%	34	97.1%	○	
					35		35			
医療型障害児入所支援	施設に入所する障害児に、夜間や休日、入浴、排泄、食事の介護等を行い、あわせて医療も提供します。 ＊第4期から計画事業	利用人数	（実人/月）	75.0%	18	64.3%	15	53.6%	△	加齢により、者となって療養介護に移行等することによる利用児数の減少が、新規入所児数を上回った。（県内全域の医療型障害児入所施設等の入所希望者は千葉県リハビリテーションセンターでとりまとめ、支援の必要性等判断して入所者の優先順位を決定し、その優先順位に基づいて各施設に入所するため、県全体で支援の必要性が高い方が優先的に入所できる体制となっている。）
					28		28			
（3）相談支援										
障害児相談支援	支給決定を受けた利用者が障害児通所支援を適切に利用することができるよう、障害児支援利用計画を作成するとともに、当該計画に基づく障害児通所支援の提供が確保されるよう、障害児通所支援事業者等との連絡調整等を行います。 ＊第4期から計画事業	利用人数	（実人/月）	81.0%	678	64.4%	731	56.4%	△	障害児相談支援の報酬が十分でなく、計画相談支援事業のみでの独立した運営が困難な状況であることから、事業所の開設を促進するため、計画相談支援事業補助金等の取組を進めてきたが、事業者や相談支援専門員が見込みより増加しなかったため。
					1,053		1,295			
医療的ケア児に対する関連分野の支援を調整するコーディネーターの配置	障害児その他の日常生活を営むために医療を要する状態にある障害児や重症心身障害児等に対する支援が適切に行える人材の配置を行います。 ＊第4期から計画事業	配置人数		0.0%	6	100.0%	9	128.6%	○	
					6		7			

第6期千葉市障害福祉計画・第2期千葉市障害児福祉計画の進捗状況（目標値）

1 施設入所者の地域生活への移行

【目標値】 令和５年度 末までの地 域生活移行 者数 (Ａ)×６％	令和元年度 末時点の施 設入所者数 (Ａ)	【参考】 第5期福祉計 画(H30～R2) での地域生 活移行者数 (累計)	地域生活移行者数				
			【参考】 第５期計画	第６期福祉計画			
				令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度
33 人以上	537 人	108 人	単年度実績	40 人	28人	35人	56 人
			累計数	108 人	28人	63人	119 人
			進捗状況	—	84.8%	190.9%	360.6%

2 地域生活支援拠点等の整備

【目標値】 令和2年度末までの地域生活支援拠点等の整備数	令和元年度時点で目標値達成済
3か所	

3 福祉施設から一般就労への移行等

【目標値】 令和年度の一般 就労移行者数の 1. 2 7 倍以上 (A) ×1. 2 7	令和元年度の一 般就労移行者数 (A)	一般就労移行者数				
		【参考】 第 5 期計画	第 6 期福祉計画			
			令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
295 人以上	232 人	実績	235 人	299 人	322 人	324 人
		進捗状況	—	101. 4%	109. 2%	109. 8%

項目	【目標値】	第6期福祉計画			
			令和3年度	令和4年度	令和5年度
就労定着支援事業の利用者数	令和5年度における就労移行支援事業等から一般就労へ移行する者のうち7割が利用	単年度実績	124	150	153人
		達成率	59%	67%	67%
就労定着支援事業の就労定着率	就労定着率が8割以上の事業所を全体の7割以上	単年度実績	90%	89%	79%
		達成率	80%	126%	113%

4 医療的ケア児支援のための関係機関の協議の場の設置

【目標値】 平成30年度末までに設置	目標達成済
-----------------------	-------